



みのり

No. 104

経営理念 Management Philosophy

花のように 優しく 誠実に

私たちはみのりの精神である慈愛・奉仕・研究を基本精神とし、地域・社会より愛され、認められる法人をめざし、社会福祉事業の担い手として、地域・社会へ貢献します。



令和4年2月22日、「令和3年度おおいた女性活躍推進事業者」として大分県庁で表彰していただきました。今後も男女ともにスタッフがいきいきと働くことができるよう努めてまいります。

おおいた女性活躍推進事業者
として表彰されました

掲載内容

- 1 おおいた女性活躍推進事業者表彰
- 2 新年祈願式
- 3 みのり村作品展・園芸賞受賞
- 4 70周年お祝いの集い・永年勤続者表彰
実践研究発表会
- 5 新人職員の村式・つつじ祭り
- 6 デイ作品展・人命救助感謝状
私の職場リレー
- 7 収支決算 事業報告
- 8 お知らせ

発行日

2022年9月23日

発行者

社会福祉法人 みのり村

印刷

(株)電子印刷センター

2022年～次の10年に向けた新たなスタート～



みのり村正法寺にて令和4年の祈願式を執り行い、役員一同で今年一年無事故・無災害とみのり村の発展を祈念しました。

続いて、みのりホールにて年始を開催しました。昨年度同様、新型コロナウイルス対策として役員のみでの参加で行いました。役員代表で、日出障がい福祉部 施設サービス課 児島課長より今年の決意表明が行われました。

年頭の挨拶では大木理事長より「みのり村は昨年無事に創立70周年を迎えました。これからは次の80年に向けて人材を固める10年になると思います。スタッフの育成が重要になります。」との訓示がありました。



祈願式



年始代表挨拶

新年祈願式

新年あけましておめでとうございます。

年頭にあたり職員を代表いたしましたことご挨拶を申し上げます。

昨年は、コロナ禍にありながらもみのり村の節目である、創立七〇周年記念式典並びにアクト響ホール落成式を、無事に執り行うことができました。アクト響ホールは創作活動や災害時の避難所として活用できます。併設した防災備蓄倉庫は非常時に備え、生活必需品を備蓄する目的だけでなく、利用者の皆様の作品をウォールアートにしていたいただきました。創作活動と非常時対策を融合させたアクト響ホールは、次世代への架け橋になつてくれると期待しています。

また、第一みのり学園と第二みのり学園の再編をスムーズに行うことができましたことも皆様のおかげと感謝しております。

大分県では、新型コロナウイルスの感染状況はステージが続いています。より感染力の強いオミクロン株の動向を見ますと安心できません。私達職員が感染防止対策を徹底し、利用者の皆様の命を守り、安心安全で充実した生活ができるよう、サービス提供に努めたいと思っています。

社会構造がどのように変革しても、利用者の皆様に寄り添う支援に変わりはありません。一番身近な職員こそが、一番大きな環境であることを心に留め、まず私達がスローガンである「花のように優しく誠実に」日々、仕事に励みたいと思います。明るく楽しい職場こそが、利用者の皆様にとっても、心地よい生活の場であることを確信いたしております。

最後になりますが、今年一年のみのり村の発展と無事故・無災害を祈念し、歴史あるみのり村の職員として、誇りと感謝の心を持って精進していくことをお誓い申し上げます。

本年もご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

令和四年一月三日

日出障がい福祉部 施設サービス課

課長 児島 喜代子

第17回みのり村作品展 扉をひらいて下さい

～あなたに贈りたい心のアート～

令和3年11月24日～11月28日の5日間、第17回みのり村作品展を大分市アートプラザで開催し、総勢273名の方にご来場いただきました。関係各位のご協力をいただきました5日間無事に開催できましたこと、心より感謝申し上げます。

みのり村 作品展



「うさぎのお月見」ワークセンター誠



「新たな発見」白萩園



「ツリー」みのりスマイル&「みんなのプリン」プリンちゃん



「幸せの輪を上げよう」白百合園



「みんなの願いを…新しい未来へ」
デイサービス

女性活躍推進事業者表彰冊子に 掲載していただきました



女性活躍推進事業者冊子

おおいた園芸療法まつり WELCOME GARDEN『ねんりん』 で「園芸楽賞」を受賞しました

(11月13・14日)



「園芸楽賞」を受賞した共同作品



みのり村創立70周年お祝いの集い

第70回創立記念日に70周年を祝う会と、永年勤続者表彰を執り行いました。

勤続40年表彰1名、30年表彰1名、20年表彰5名、10年表彰6名の合計13名の方々に、大木理事長より表彰状と記念品が贈られました。(12月8日)

御謝辞

本日はみのり村七十周年の創立記念日に際し、永年勤続表彰を賜り、表彰者を代表いたしまして一言お礼を申し上げます。

思い起こせば昭和五六年、縁あってここみのり村に身を置くことになりましたが、当時は創始者大木英正先生の『人が人を大事にする』教えをもとに、諸先輩方の御指導を受け、試行錯誤を繰り返しながら苦勞したことを思い出します。その後、社会福祉事業の路線は自立支援法以降大きな変革を求められ、施設主体から利用者様主体の社会福祉の装いで今日に至ることになりました。その間、当事业社会的弱者と言われていたご利用者様が一人の人格を持った人であり、我々となら変わらない人であることを改めて再認識した事を思い出します。その事でそれまでの単なる弱者のお世話から、障害がもたらす生活のしにくさに視点を置けるようになったのです。

本日は、みのり村創立記念日の永年勤続表彰と合わせて、これまでの自分を振り返る機会となれたことに心から御礼申し上げます。また私はこのみのり村にこれまでの私の人生の約3分2のあいだお世話になっていますが、その間大きな大病も無くここみのり村に勤められたことにも心より感謝いたします。

令和三年十二月八日

白萩園生活支援員 樋田親則



代表謝辞 白萩園 樋田支援員



13名の表彰者

勤続年数	氏名	所属
40年	樋田 親則	白萩園
30年	土谷 淳子	第2みのり学園
	渡辺 鉄郎	
20年	井上 竜樹	白萩園
	齋藤 浩美	菩提樹
	荒木 志保	風と樹々と空と
10年	大畑由香利	プリンちゃん
	田中 哲史	白萩園
	青田三千世	
	田中奈津美	菩提樹
	佐藤 和子	
	渡邊 まみ	
	田中久美子	

みのり村実践研究発表会を開催しました

第21回より名称が変わりました

法人内からチームが参加し、研究成果を発表しました。その中でも審査員投票、参加者投票ともに1位を獲得した「チーム誠」が最優秀賞となりました。

(2月18日)



今回発表した7チームのメンバー

デイサービスセンターの公用車が新しくなりました

公益財団法人JK Aの競輪補助事業より助成をいただき、新しい車両トヨタハイエース(車イス用リフト付き)を購入いたしました。

(3月1日)



新人職員入村式 辞令交付

みのり村本部にて、新型コロナウイルスの感染防止対策を講じた上で、新人職員入村式を執り行いました。今年度は8名の新規学卒者が社会人として新たなスタートを切りました。

理事長より一人ひとりに辞令が交付され、「それぞれの個性を生かして、みのり村を支えてほしい」と訓示がありました。
(4月1日)

新人職員自己紹介



く どう かな み
工藤 奏美

長所
継続力があること

最近ハマっていること
ゲームと本を読むこと

好きな漢字 「遊」



わた なべ あ か り
渡邊 明香里

長所
明るく元気なところ

最近ハマっていること
ランニング、散歩

好きな漢字 「走」



にし むら ゆう の すけ
西村 優之介

長所
自分から話しかけることができる

最近ハマっていること
料理

好きな漢字 「優」



にっ た ゆう き
新田 優貴

長所
真面目なところ

最近ハマっていること
作り置きレシピを調べて作ること

好きな漢字 「創」



ね ぎ あや な
大戸 彩奈

長所
感受性豊か

最近ハマっていること
夜に知らない道をドライブすること

好きな漢字 「感謝」



なか の げん き
中野 元暉

長所
なんにでも慎重になるところ

最近ハマっていること
ドライブ (90年代~00年代の音楽を聴きながら)

好きな漢字 「晴天」



なり とく こう し
成徳 晃進

長所
何事にも粘り強く取り組む

最近ハマっていること
音楽鑑賞 (どんなジャンルでも聴きます)

好きな漢字 「継続」



ひがし じま あかり
東島 朱里

長所
一度決めたことは最後まで責任をもってやり遂げるところ

最近ハマっていること
絵を描くこと

好きな漢字 「志」



第37回つつじ祭り
2年ぶりに各部で開催しました
(4月29日)

めじるん来園!

所属	氏名	採用日
菩提樹	阿部 恵理	4月1日
	田島 りな	
白百合園	岩元 真里奈	5月1日
白萩園	立花 聡	
第2みのり学園	松尾 裕子	6月1日
みのりスマイル	副田 幸重	
第1みのり学園	野上 玲奈	7月1日
みのりスマイル	香川 泰彦	
白萩園	神田 真由美	
	竹友 練	
	廣瀬 和子	

令和4年度入職者一覧
(令和4年4月1日)
令和4年7月31日迄

人命救助で 職員2名に感謝状

高齢者福祉部の職員2名が、自宅の庭で倒れていた配食サービスご利用者の応急処置と救急へ連絡し人命救助を行ったとして、杵築速見消防組合より感謝状を受賞しました。（9月7日）



宮本政子さん（左）と宇都宮沙織さん（右）

「風と樹々と空と」作品展 in アクト響ホール

（5月12日～18日）



アクト響ホールで
作品を展示しました



それぞれの作品を見て
楽しみました



Column わたしの職場リレーvol.5

障害者支援施設「みのり学園」

～利用者さんの“暮らし”を支援する、家庭的な住空間をめざして～

Q1 今の仕事のおもしろい部分は？

利用者さんの抱えた問題を、支援員や他職種の視点からの意見を出し合い実践することで、少しでも改善が見られた時にやりがいを感じます。又、利用者さんの笑顔に癒されたり、帰り際の「また来る？」の言葉に元気をもらったりしています。

Q2 今チャレンジしたいことを教えてください

コロナ禍も3年目となり、少人数での外出支援を始めました。コンビニやテイクアウト等で好きな物を選んで購入してもらい、自然に囲まれた場所で飲食をして頂いています。又、昨年できたアクト響ホールで創作活動も始めました。今後も、利用者さん一人ひとりの個性と自己決定を尊重した支援を行っていきたいと思っています。



アクト響ホールで創作活動



杵築城までお出かけ



みのり学園ベランダでお楽しみ会



日出障がい福祉部 施設サービス課
課長 児島喜代子



Q3 みのり学園を今後どのような施設にしていきたいですか？

支援員が自身にしてもらいたいと思う良質なサービスを、利用者さんに提供出来る施設にしていきたいです。利用者さんの居室が家庭的な雰囲気になるように、家具等の調度品や衣類・寝具にも気を配っていききたいとも思っています。



羽門の滝で森林浴

次は
デイサービスセンター
「風と樹々と空と」です

令和3年度 収支決算

単位：円

貸借対照表の要旨	
科目	金額
資産の部	
流動資産	1,832,209,254
固定資産	1,764,045,687
その他の固定資産	2,876,648,101
資産の部合計	6,472,903,042
負債の部	
流動負債	127,764,851
固定負債	123,199,826
負債の部合計	250,964,677
純資産の部	
基本金	644,208,142
国庫補助金等特別積立金	587,986,118
その他の積立金	2,311,454,330
次期繰越活動増減差額	2,678,289,775
負債及び純資産の部合計	6,472,903,042

事業活動計算書の要旨		
	科目	金額
増減	サービス活動収益	1,663,298,490
	サービス活動費用	1,488,196,992
	サービス活動増減差額	175,101,498
外増減	サービス活動外収益	18,393,920
	サービス活動外費用	1,166,305
	サービス活動外増減差額	17,227,615
	経常増減差額	192,329,113
特別増減	特別収益	9,013,000
	特別費用	16,059,452
	特別増減差額	-7,046,452
	当期活動増減差額	185,282,661
繰越活動増減差額	前期繰越活動増減差額	2,514,744,202
	当期末繰越活動増減差額	2,700,026,863
	基本金取崩	0
	その他の積立金取崩	60,000,000
	その他の積立金積立額	81,737,088
	次期繰越活動増減差額	2,678,289,775

資金収支計算書の要旨		
	科目	金額
事業活動による収支	事業活動収入	1,681,692,410
	事業活動支出	1,370,315,609
	事業活動資金収支差額	311,376,801
施設整備等による収支	施設整備等収入	9,013,000
	施設整備等支出	211,033,144
	施設整備等資金収支差額	-202,202,144
その他の活動による収支	その他の活動による収入	63,404,928
	その他の活動支出	97,339,084
	その他の活動資金収支差額	-33,934,156
	当期資金収支差額合計	75,422,501
	前期末支払資金残高	1,697,315,372
	当期末支払資金残高	1,772,737,873

令和3年度事業報告書 (概要)

令和3年度は、新たに法人の中長期計画がスタートし、計画目標である「みのり村 未来ステージプラン 2021」に基づき、「①時代の変化に対応していくための福祉力向上、②SDGsと地域共生社会実現に向けた取組み推進、③地域社会の信頼と期待に応える法人としての発信力強化、④福祉を支える人材の確保・育成の取組み強化、⑤経営の継続性・安定性への取組み強化」を重点的に取り組みました。

1. 公益的取り組み

令和3年度は、みのり村地域交流行事を一部自粛しましたが、「みのり村作品展」など一部行事はコロナ対策を講じ実施しました。

10月20日には、アクト響ホールにて「みのり村創立70周年記念式典」を執り行いました。このホールは、ご利用者の日中活動や職員の研修などさまざまな活用ができる多目的ホールです。また、防災備蓄倉庫並びにLPガス非常用発電設備を併設することで、災害避難所としての機能も整備しました。

2. 福祉サービス力の向上

福祉サービスの質の向上を目的に毎年開催している「みのり村福祉QC研究発表会」は、令和3年度(第21回)から「みのり村実践研究発表会」へ名称を変更し、職員自らが日頃の取り組みを自由に発表し参画しやすいようにしました。

その他にも、平成30年から菩提樹で取り組んでいる「ノーリフティングケア」は、日頃の高齢者のケアに浸透しています。

3. 情報発信・広報活動

女性の登用や働きやすい職場環境づくりに積極的に取り組まれている事業者として、「おおいた女性活躍推進事業者」の表彰を受賞しました。また、情報誌の「BeCAL」や「シティ情報おおいた」に法人の事業や仕事内容などを積極的に紹介しました。

また、平成17年から令和元年までの障がい者のアート活動の作品をまとめた「みのり村作品集～MINORI VILLAGE ART COLLECTION～」を製作し販売しています。

収支決算の概要

令和3年度決算概要

- サービス活動収益は前年度とほぼ変わらずに推移した。
- 施設整備関係では、アクト響ホールの新築工事及び(一財)LPガス振興センターより補助金を受け、LPガス非常用発電設備設置工事が完了した。その他にデイサービスセンターの空調設備改修工事を行った。
- アクト響ホール建築資金として、白萩園において積立金を取り崩した。
- 収入について(前年対比)
 - 介護保険事業収入は入所率減少に伴い対前年比2%減となったが、障害福祉サービス等事業収入は3%増となった。
 - 就労支援事業収入は前年度とほぼ同額で推移した。

令和4年度事業計画

中期事業目標である「すべての世代を支える未来志向の地域共生福祉を目指す」のもと、引き続き以下の重点テーマに取り組めます。

- 時代の変化に対応していくための福祉力向上
- SDGsと地域共生社会実現に向けた取組み推進
- 地域社会の信頼と期待に応える法人としての発信力強化
- 福祉を支える人材の確保・育成の取組み強化
- 経営の継続性・安定性への取組の強化

70周年の節目を迎え、将来に向けた視点と中長期的な計画を持ちながら、時代の変化に即した取り組みを行ってまいります。

令和3年度 資格取得奨励金交付者一覧

所属	氏名	資格名
白萩園	安田 将也	介護福祉士
菩提樹	阿部 拓夢	介護福祉士
	秋吉 和奈	介護福祉士

もうすぐ稲刈りの時期です



総合福祉ケアサポートセンター みのり村

- ・特別養護老人ホーム菩提樹（個室ユニット）
- ・ショートステイ事業
- ・菩提樹デイ「風と樹々と空と」
- ・ケアプランセンターぼだいじゅ
- ・ホームヘルパーステーション ぼだいじゅ
- ・配食サービス
- ・在宅介護支援センターぼだいじゅ
- ・えむほガーデン（Café m・歩っ・えん）
- ・障がい者支援施設 第1みのり学園
- ・児童発達支援センター「プリンちゃん」
- ・障がい者支援施設 第2みのり学園
- ・障がい者支援施設 白百合園
- ・みのりスマイル（就労）
- ・総合相談支援 M・プラザ HIJI
- ・障がい者支援施設 白萩園
- ・ワークセンター「誠」（就労）
- ・みのり村 いち押し工房
- ・グループホーム みのり村
- ・総合相談支援 M・プラザ KITUKI
- ・みのり村介護・福祉タクシー
- ・菩提樹まちかど交流サロン「福ろう」
（平成27年4月～令和2年6月）
- ・認知症カフェ ふくろう茶屋
（平成28年1月～令和2年6月）

障がい児から就労、そして老後までの
安心トータルサポート

編集・発行／本部人事企画課

〒873-0013
大分県杵築市大字日野 1921 番地の 7
電話：0978-66-1200
FAX：0978-62-2974
URL <http://www.minorimura.or.jp/>

※写真掲載には、
本人の了解を得ております。

令和4年度 人事発令

令和4年4月1日付

	新	氏名	旧
発令	日出障がい福祉部 就労支援課 管理者	阿部 孝	日出障がい福祉部 就労支援課長
	高齢者福祉部 在宅支援課 課長	大塚 久美	高齢者福祉部 在宅支援課 兼 地域支援課 係長
	高齢者福祉部 在宅支援課 係長	大畑由香利	高齢者福祉部 在宅支援課 主任
異動	高齢者福祉部 菩提樹デイサービスセンター	渡部 量子	プリンちゃん
	日出障がい福祉部 みのりスマイル	森崎 浩紀	第2みのり学園

令和4年7月1日付

	新	氏名	旧
発令	高齢者福祉部 参事	大石 悦生	高齢者福祉部 拠点長
	高齢者福祉部 拠点長	安部 一郎	菩提樹 施設長
異動	日出障がい福祉部 第2みのり学園	今富 雄大	菩提樹
	日出障がい福祉部 白百合園	安倍 晴子	菩提樹
	杵築障がい福祉部 白萩園	中原八千子	第1みのり学園
	高齢者福祉部 菩提樹	小石創太郎	第2みのり学園
	高齢者福祉部 菩提樹	斎藤 浩美	白萩園
	本部 人事企画課	荒巻ひとみ	日出障がい福祉部 総務課

寄贈品ありがとうございます

- ・株式会社デンケン様 温熱マット 10台（12月24日）
- ・小さな親切運動事務局様 タオル（12月4日）
- ・神鳥農園様 ゆず（12月7日）



株式会社デンケン様



小さな親切運動事務局様



神鳥農園様

編集後記

先日「いつも丁寧なお手紙ありがとうございます」と嬉しいお言葉をいただきました。

ICT や AI の普及により、情報端末が今やビジネスや生活に欠かせない存在となりました。一方で、人との繋がりが昔と比べて希薄に感じられる昨今。

利便性・効率性がどんなに良くなっても、温かな心は忘れてはならないと改めて感じました。

笑顔で、いつの時代でも人との「響きあい」を大切にしたいです。

（広報担当）